

# 白鳥小学校



## 体験から学ぶ

白鳥小学校では、例年さまざまな体験的な活動を行っています。今年度も各学年が外部講師を招き、多様な活動を計画・実施しています。



1年生 《サツマイモの栽培》  
サツマイモの苗を植えたよ！



2年生 《ピーマンの栽培》  
ピーマンたくさん獲れた！！



3年生 《歯の保健学習》  
もっとしっかり磨かないといけないな…。



4年生 《下水道出前授業》  
少しの汚れでも魚が住めなくなるんだね。



5年生 《福祉実践教室》  
手話で自己紹介できたよ！



6年生 《ものづくり体験会》  
左官職人さんは簡単そうにやってたけど…。



【サマーフェスティバル】  
ここではどんなゲームができるかな？



【交通安全教室】  
自転車では特に気を付けないとね！



【九州北部豪雨募金活動】  
早く笑顔が戻るといいね。

## 特集

なるほど！

## 障がい者の方々がいきいきと暮らすグループホームを知ろう！講座

1時間目

皆さんは、「障がい者向けグループホーム」というものを知っていますか？あまり聞いたことがない方も多いかもしれませんね。この特集では、皆さんに障がい者向けグループホームを知ってもらい、興味を持つきっかけとしていただくために、3回に分けて紹介していきます！

第1回目の今回は、基本的なことをQ&A形式で皆さんに知っていただきます！

### Q1 障がい者向けグループホームってどういうもの？

A1 グループホームとは、障がいのある人が6～10人程度で入居している住居のことです。世話人などから生活や健康管理面でのサポートを受けながら、共同生活を営んでいます。マンションやアパート、戸建てなどの一般住宅を借りたり、グループホーム専用の建物を建てたりして社会福祉法人やNPO法人、医療法人などが設置・運営します。



### Q2 どんな暮らしぶりなの？

A2 グループホームは入居者にとって「家」であり、入居者同士が協力し世話人のサポートなどを受けながら暮らします。平日の日中は、作業所や職場に通所・通勤し、夕方帰宅後は食事をとったり、入浴など一般の方と同様の生活を過ごします。各人には個室があり、食堂、お風呂などは各住居の共同スペースとなっています。地域の行事や清掃活動などにも参加します。



### Q3 どんな人が入居するの？

A3 身体障がい、知的障がい、精神障がいといった障がいのある人が入居します。グループホームによっては、入居者の障害種別が皆同じ場合(例：知的障がい者向けグループホームなど)もあれば、知的障がい者と精神障がい者が一緒に暮らすホームもあります。



### Q4 なぜグループホームの整備が必要なの？

A4 現在、障がいがある人で施設や病院で暮らす人の中にも、地域で支援を受けつつ共同生活を送ることができる人がたくさんいます。また、自宅で家族の支えを受けながら生活している人も、「親の高齢化」や「親亡き後」などで今後の生活に大きな不安を抱えている人が多くいます。そういった人たちに暮らしの場を提供するグループホームは、大変重要な役割を果たしています。



### Q5 入居者の管理は誰がするの？

A5 入居者の生活面での管理や健康管理はホームを設置する法人が、世話人や生活支援員を通じて行います。グループホームの世話人は、必要に応じて食事の提供や手伝い、健康管理、そのほか日常生活におけるさまざまな助言や指導を行います。



次回は、更にグループホームでの生活の様子を詳しくお伝えします！